



あいさつ

さいたま市立土合小学校
校長 湯沢保紀

このたびの人事異動で、伝統ある本校の第37代校長に就任いたしました、湯沢保紀（ゆざわ・やすのり）と申します。校長として、初任の岩槻区域北小学校、西区馬宮東小学校に続く3校目となります。本校の長い歴史と伝統に敬意を表しますと共に、子供達の安心・安全を第一に考えて学校経営に取り組んでまいります。

平成30年度は、全校児童857名、28学級<6組(特別支援学級)4学級を含む>で、かがやき教室（発達障害・情緒障害通級指導教室）も引き続き設置しています。

今年度、我が土合小学校は、学校教育目標を

たしかな学び（知） あたたかい心（徳） すこやかな体（体）

ゆたかなかわり合い（コミュニケーション）とし、引き続きそれらの達成に向けて取り組みます。そのために、校長の学校経営方針を踏襲し、

「地域と共に歩む 明るいあいさつ かがやく笑顔」とし、

- 学ぶ喜びのある生き生きとした学校
- 安全で落ち着きのある美しい学校
- あいさつが響き合う笑顔あふれる学校
- 家庭や地域と心が通い合う学校 になることを目指します。

さて、今年度、学校の教育活動に若干の変更がありますので、お知らせいたします。

1 日課表の変更

グローバル・スタディ（小学校英語教育）の授業時数が昨年度よりも増加します。さいたま市すべての小学校で授業時数増に伴い、それぞれ独自の対応をしております。本校では、朝の時間帯に1単位時間45分を3分割した15分の授業を行います。そのために、昨年度までの日課表を5分間変更します。例えば、1時間目の開始時間が8：50でしたが、8：55になり、下校時刻もそれに伴って5分遅くなります。

2 道徳の教科化

従来、道徳は「教科」に位置付けられていなかったため、教科書が支給されず副読本という教材を使って指導していました。今年度から「特別の教科道徳」となり、教科書が国から全児童に配布されると共に、評価を行います。

3 教職員の働き方改革推進

さいたま市立全小・中学校が8月13日～15日の期間、「学校閉庁日」になります。昨年度まで、この期間、日直の職員が学校にいて電話対応等をしていましたが、今年度は連絡をお受けできません。緊急の場合には、市教委へ直接お電話をしていただくことになります。具体的な連絡先等は後日お知らせします。また、学校の様々な行事は例年どおり実施する予定ですが、細かなところで教職員の負担を軽減するために簡略化することを検討しております。ご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。

これからも、保護者や地域の皆さんの期待に応えられるよう、土合小児童のかがやく笑顔のために全力を尽くします。どうぞよろしく願いいたします。